

○要望事項に対する回答について

日 時:令和5年10月2日

場 所:北関東防衛局

要望者:木更津市 田中副市長

対応者:北関東防衛局 生形企画部長

※要望書の提出に際し、以下のとおり口頭による回答がありました。

1. 安全対策の徹底及び基地周辺の生活環境への配慮について

航空機の運用に関する安全対策の徹底については、自衛隊機や米軍機の運用に際して、引き続き、安全対策を徹底するよう自衛隊や米軍に伝えてまいります。

また、騒音等への対応については、ご指摘のあった連続した場周経路の使用、夜間訓練、点検等に係る騒音等についても、地元の皆様に及ぼす影響が最小限となるよう努めているものと承知しているが、改めて、自衛隊に伝えてまいります。

他方で、実際の航空機の運用に際しては、他の航空機との関係であるとか、風や天候、また、夜間訓練については、日没の時間等の運用により様々な影響を受け、それについては柔軟に対応しなければならないという部隊運用の都合もあることはご理解いただきたいと思えます。

2. 基地周辺の環境整備等について

まちづくり構想策定支援事業の推進については、来年度に所要の予算の確保に向けて、最大限努力をしてまいります。引き続き、木更津市と連携を図った上で対応していきたいと考えております。

3. 潮干狩り等への配慮について

木更津駐屯地においても、駐屯地周辺で潮干狩り等のイベントが行われる場合には、上空の飛行を避け、騒音等を含め様々な配慮をしているものと承知していますが、引き続き、最大限配慮された運用がされるよう部隊に伝えてまいります。

4. オスプレイに関する覚書等の遵守について

米海兵隊オスプレイの定期機体整備については、引き続き、関係する合意事項を遵守し、周辺住民に及ぼす影響を最小限に留めるよう米側に申し入れてまいります。

陸上自衛隊オスプレイの暫定配備については、令和2年2月に防衛省と木更津市が取り交わした合意文書において、暫定配備の期間については、配備の開始から5年以内を目標と

するということを合意しており、引き続き、防衛省として最大限の努力を行ってまいります。

5. 適時適切な情報提供について

米海兵隊オスプレイの定期機体整備や陸上自衛隊オスプレイの暫定配備、また、国内外におけるオスプレイの事故やその原因と再発防止策などの情報については、今後とも情報が得られ次第、速やかに情報提供をしてまいります。

万が一、事故等が発生した場合においては、自衛隊や米軍と連携して、情報提供等、適切な対応に努めてまいります。

低周波音による影響については、環境省による環境基準が定められておらず、調査研究の過程にあると承知しており、今後、必要に応じて対応を検討してまいります。